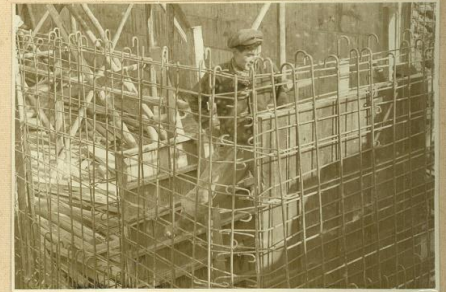
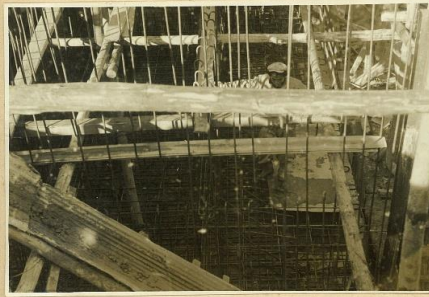




昭. 31. 12. 18.

熊山取水工事



「熊山取水施設(第6次拡張事業)」

第6次拡張事業:昭和28年(1953年)~34年(1959年)

大谷貯水池向けの取水施設は、忌部川上流、熊山地区の槇山川合流下部に取水堰を築造し、ゲートの開閉によって河川表流水を沈砂池に取り込んむ仕組みとなっている。

沈砂池で砂を沈めたのち、暗渠、開渠、隧道を併用して大谷貯水池に導いている。

沈砂池 (20m×6m×3m) WHL159.5m

大谷貯水池
満水位標高:137.50m